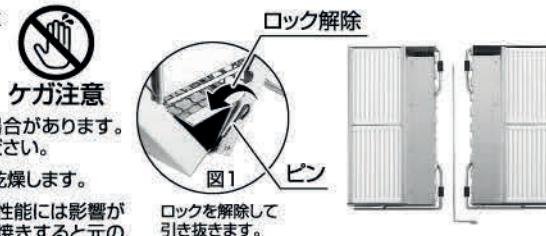


お手入れ方法(水洗いする場合)

- 本体のピン(図1)を引き抜くと2分割になります。(工具不要)
- 洗うときに端面で手を切ったりしないように注意してください。
- 濡れたまま放置するとカビが生える場合があります。洗浄後はよく乾かしてから保管してください。
- トーチ等でセラミックをあぶると、早く乾燥します。
- ご使用後の主壁セラミックの油汚れは性能には影響がありませんが、気になる際は木炭で空焼きすると元の白い状態に戻ります。



アフターサービス・保証書

お問い合わせは

アフターサービスをお申し出になるときは、保証書同封の上、現象ができるだけ具体的にお書きください。

【無償修理規定】

- 1.取扱説明書の注意事項に従った正常な使用状態で故障した場合は、当社が無償修理致します。
- 2.保証期間内に故障して無償修理を受ける場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店か当社にご依頼ください。
- 3.保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
(イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
(ハ)火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・公害による故障、及び損傷

UNIFLAME
~We want to make friends with nature~



日本製

取扱説明書 保証書付 屋外専用

615010

ユニセラTG-III ご使用上の注意

このたびは、「ユニセラTG-III」をお求めいただきまして誠にありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前に、この取扱説明書「ご使用上の注意」をよくお読みになり充分に理解してください。
- お読みになつたあとは、いつも手元においてご使用ください。



! 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

! 警告

一酸化炭素中毒

●この器具は屋外専用です。狭い空間や換気の悪い場所でのご使用は、酸欠や一酸化炭素中毒事故の危険また火災の危険があります。

! 注意

火 災

ご使用場所について

- 燃え易い物から、周囲は50cm以上離し上部は何もない所で使用してください。
- 転倒のおそれのない平坦な場所に設置してください。 平坦な場所

! 注意

環 境

●環境に悪影響を及ぼしますので、ご使用後の灰などは地面に捨てないでください。

! 注意

ヤケド

- 本体を扱う時や、燃料を追加する時は、グローブやトング等を使用し、ヤケドにご注意ください。
- 火がついたまま持ち運ばないでください。
- ご使用中、ご使用直後は本体が高温になる為、触れないでください。
- ご使用の際は、特に子様にご注意ください。



! 注意

●ご使用中は器具のそばを離れないでください。

! 注意

●組立時は、指等をはさまないようにご注意ください。



※製品改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります。ご了承ください。

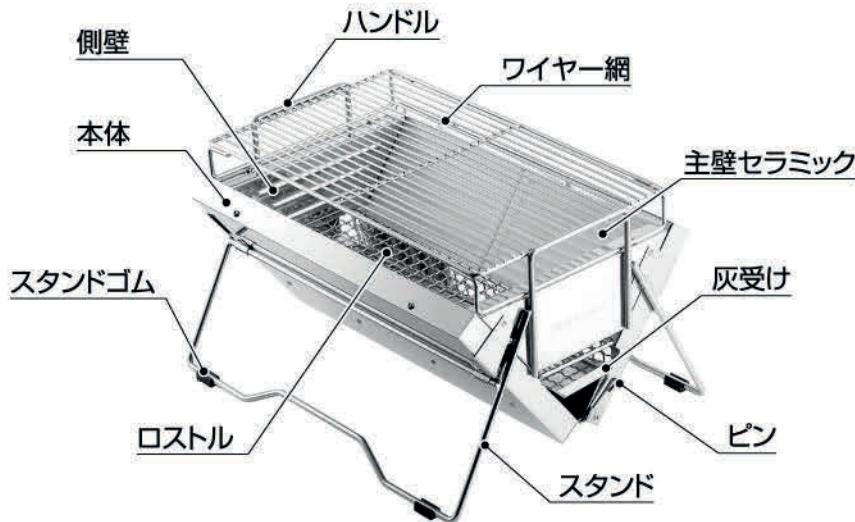
★品質には万全を期しておりますが、万一商品に不具合があつた場合や、お気付きの点がございましたら当社までご連絡ください。

本社：〒959-0223 新潟県南魚沼市中野1011
TEL:0256-63-8851 FAX:0256-63-6553
東京営業所：〒102-0074 東京都千代田区麹町4-3-13
TEL:033264-8311 FAX:033264-8310

ユニフレーム www.uniflame.co.jp 検索

MADE IN JAPAN

各部の名称



サイズ

使用時: 約31.5×25×19(高さ)cm
収納時: 約31.5×16.5×8.5(厚さ)cm

材質

本体: ステンレス鋼+特殊セラミック
脚・ワイヤー網・ロストル・灰受け: ステンレス鋼
スタンドゴム: エラストマー樹脂

重量

約3.1kg

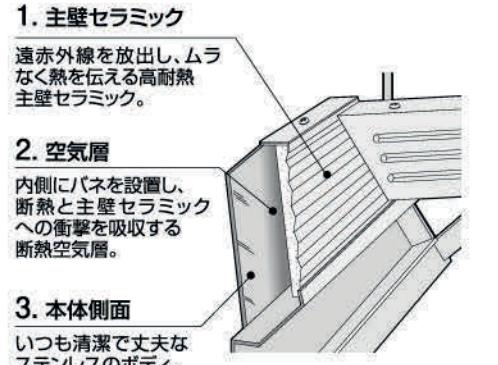
ユニセラセラミック断面図

テーブルが熱くならない高い断熱性と少ない炭で美味しく焼ける熱反射を生み出す独自の3層構造。

△ 注意 ご使用中、ご使用直後は本体が高温になる為、触れないでください。
ヤケド

主壁セラミックの交換 パーツ交換はドライバー1本

- ◆ 万一、落下や衝撃により、主壁セラミックが割れた場合は、上部止めネジをはずし、別売のスペアと交換してください。
- ◆ ヒビ割れがあつても性能は落ちません。



組立方法

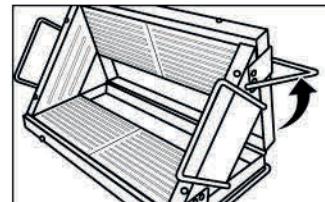


ケガ注意

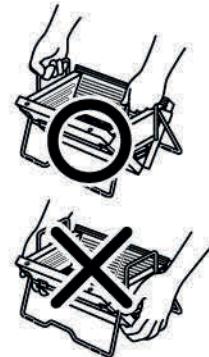
組立時は、不意に指等をはさまないようにご注意ください。また、本体を持つ時は必ずハンドルを持ってください。ハンドル以外のところを持つとケガの原因になります。ケガにご注意ください。



1. 本体を寝かせた状態からV字に開き、側壁を片方ずつ押し込みます。



2. 側壁がキチンとはまっていることを確認し、スタンドの先端がハンドルに当たるまでスタンドを起こします。反対側のスタンドも同様に起こします。

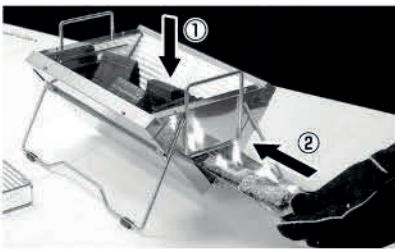


3. ロストルを側壁の下から差し入れます。
4. 灰受けを、ロストルの下へ差し入れます。

⚠ ロストルは必ず使用してください。テーブルが焦げるおそれがあります。

ご使用方法

● 着火方法



注意

ヤケド

ご使用中、ご使用直後は本体が高温になる為、触れないでください。

- ① 炉に炭を入れます。
※炭は少量で充分です。
② 灰受けに載せた着火材に着火して差し込みます。
※備長炭には着火しません。
※着火材は下記製品のご使用を推奨します。

ユニフレーム推奨着火材
No.665800 森の着火材
No.665831 森の着火材 36片

- ③ 炭への着火後、ワイヤー網を載せてください。
※炭ハネにご注意ください。

● 火力調整



ご使用後は燃料を燃やし切り、完全に冷めてから収納してください。
燃えている途中で水をかけると、急激な冷却により変形、及び耐久性が落ちることがあります。